

砂防堰堤が守る地域の暮らし



富士川水系直轄砂防事業(山梨県)

● before



事業着手前(昭和30年代はじめ)

● after



(平成13年)

■ 南アルプスは、中央構造線沿いの極めてもろい地質であり、流出する土砂量の発生量が多い

■ これまで砂防堰堤等の整備を進めてきたことで、地域の治水安全度が向上

■ 施設整備後の下流域では、人家や事業所等が建設

地元自治体からの声

直轄砂防事業により整備を推進していただいたおかげで、昭和57年災害や平成23年9月の台風による災害では、砂防施設の効果等により、土石流被害は軽減され、流域内の財産等の被害を最小限にとどめることができました。
(富士川水系砂防期成同盟会)

砂防事業による施設整備が進んでいることは認識しており、安心して企業誘致を進めることができました。(旧白州町長)

砂防施設の効果

